

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 田中英子

副会長 石毛 充

幹事 高瀬 幸雄

会計 常世田 祐一

2020-2021年度 RI会長テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

RI会長 ホルガー・クナーク



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc/>

第3109号 (2021年1月20日発行)

今週のプログラム

「職業奉仕」

地区職業奉仕委員長 高橋 潤一様
(新千葉RC)

前回例会報告 (1月13日)

点 鐘:田中 英子会長

ロータリーソング:我等の生業

四つのテスト唱和

ビジター紹介:

銚子市長 越川 信一様 (卓話)

銚子市 秘書広報課 課長 鴨作 勝也様

会長挨拶



本日は、銚子市長 越川 信一様、銚子市役所広報課 課長 鴨作 勝也様にお越し頂いております。越川市長には後程卓話

をお願いしておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

そして、本日、馬場千誉様をご入会されますこと、心より歓迎いたします。後程入会式がございますので、どうぞよろしくお願い致します。

1月7日、1都3県に2度目の緊急事態宣言が発出されました。またこの話題かとうんざり感はいふまでもないが、銚子市近隣のコロナウイルス感染者の状況からみても、徐々にコロナウイルスが迫ってきているようで、不気味でなりません。

そのような中、例会を開くのはどうかというご意見もあろうかと思いますが、緊急事態宣言と現在の銚子市の状況を考慮し、緊急事態宣言が解除されるまでは、例会場での飲食はせず、その分時間を短縮して、例会を続けていこうと思っております。もちろん銚子市内でコロナウイルス感染者が急増するような事態になった場合は、休会もやむを得ないことと考えておりますが、それまでは、正しく恐れて、今できることを前向きにやっていきたいと思っておりますので、皆様のご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、本日は羊羹で有名な虎屋のお話をしたいと思います。虎屋の歴史は古く、室町時代後期の京都で創業。五世紀にわたり和菓子屋を営み、後陽成天皇の御在位中(1586～1611)より、御所の御用を勤め、明治2年(1869)東京遷都にともない、天皇にお供して、京都の店はそのままだに東京にも進出、現在に至っております。

その虎屋もコロナ禍で、売りたいけど、売らない商売の「場」を失い、売り上げは前年比の7～8割減まで落ち込んだそうです。その時虎屋17代・黒川光博会長は、企業のあり方、そして、商いが止まった1年間をどうプラスに捉え、どのように次のステップに進めるか。それを考える時間にしなければならなかったと感じたそうです。

虎屋500年の歴史の中には、関ヶ原の戦いに絡んで西軍方の犬山城主(石川貞清)を匿ったり、明治維新で遷都に伴い東京出店を決意したり、関東大震災後は店頭販売を始めたりと、時代のうねりを幾度も経験してきたそうです。

戦後は砂糖の統制が続く、和菓子を作るための原材料が入手困難となり、1946(昭和21)年8月から2ヵ月ほど休業するなど、経営環境の悪化に



第2790地区

ガバナー 漆原 摂子 (勝浦RC)

広報・会報委員会

委員長 金島 弘

副委員長 大岩 將道 委員 上総 泰茂

苦しんだこともあったそうで、虎屋の長い歴史の中で最も困難と言えるかもしれないこの時期を、菓子が作れず、パンを作ったり、後の虎屋菓寮の前身にあたる喫茶店を開くなどして何とかしのいだそうです。

黒川氏いわく、「きっといつの時代でも、大変なことはあったのだろうと思います。その時その時で歴代当主は、目の前の苦境を乗り越えるために色々と行動しているのです。

数字だけを見たら、コロナ禍はマイナスだけで終わってしまいますが、私たちにとってコロナ禍は、(コアの部分に立ち返り)お客様に喜んで菓子を召し上がっていただくために、これまで以上にどのような努力をしていくべきかを改めて考えるきっかけになったと思います。」とおっしゃっています。

そして、「これからの時代において、「守るべきもの」と「変えるべきもの」があるが、コアがきちんとあれば、新しいことやこれまでとは少し違うことをやったとしても、お客様には受け入れていただける。それを皆さんは「革新」とか、「新しいこと」と言ってください。虎屋のコアとは、本当に美味しいものを誠実につくること。一生懸命に和菓子を極めることです。それ以外に「変えてはいけないもの」はありません。いつの時代もお客様に喜んで美味しい菓子を召し上がって頂きたい。これまでも、そしてこれからも、それに尽きます。」と述べています。

これらをロータリー活動に置き換えてみれば、4つのテストをコアとし、常に奉仕の先にある笑顔の思い浮かべて行動することで、なお揺るぎない銚子ロータリークラブになっていくのではないかと思います。

コロナ禍をただ憂うのではなく、アフターコロナを見据えて、次のステップへの準備期間にしてみるのもいいかもしれません。

幹事報告

【週報拝受】八日市場RC

1. 風の便り Vol.6 No6(通刊76号)
 2. 新規奨学生世話クラブとカンセーの引き受けについてのお願い
 3. 2020-21年度下期普通寄付金のお願い
 4. 次年度三大セミナーの日程について
 5. ガバナー月信号外
- …ガバナー事務所
6. 第3Gガバナー補佐に関するご報告とG再編成に対する意見
- …新千葉RC
7. 当面の事務局勤務体制および申告用領収証についてのご連絡
 8. クラブ休会の場合の奨学金支給方法について

…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

【例会変更】

銚子東RC

1月12・19日(火)例会 12:30~13:00

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、時間短縮、食事は持ち帰りとします。

佐原香取RC

1月18日(月)25日(月) 2月1日(月)

定款第7条第1節(d)により休会

(緊急事態宣言期間中の為)

会員の記念日

お誕生日おめでとうございます!

佐藤 直子会員(1月8日)

入会記念日

阿天坊俊明会員(1月8日)

信太 秀紀会員(1月8日)

島田洋二郎会員(1月10日)

佐藤 直子会員(1月11日)

ニコニコBOX

◇寺内忠正会員

馬場さん入会です。みなさまよろしくお願いたします。



卓話

「新型コロナ対策に全力！」

銚子市長 越川 信一様



昨年は、新型コロナという目に見えない敵と戦い続けて1年でしたが、感染状況が好転し、希望の見える1年になればと思っています。

そんな願いの中で、新年が幕を開けたわけですが、年末・年始、コロナの感染が急速に拡大しました。重症者の増加で、医療体制も逼迫する状況にあります。1月7日には、千葉・東京・埼玉・神奈川の1都3県に、2回目の緊急事態宣言が出されました。

全国の感染者数は昨日(12日)までで約30万人、死者が4192人。銚子市民の感染確認者は46人です。最も多かったのが8月の第2波で30人。水産加工施設でのクラスターで市民16人が感染しました。第一波の4月が6人。第3波の12月と1月で5人となっています。

年代別では、20代が14人で最多。60代が8

人、30代・70代・80代がそれぞれ5人です。全国的な傾向もそうですが、銚子の場合も20代が多い。10歳未満の幼児も1人、90代以上の方も2人の感染が確認されています。

【濃厚接触者の追跡調査】

神奈川県では、1月9日以降は、一般の感染者については、同居する家族以外の濃厚接触者の調査を原則として行わない方針を発表しました。例えば、グループで食事をした人の感染が判明した場合でも、ほかのメンバーについて濃厚接触者としての調査は行わない。検査もしないということです。今後、感染がさらに拡大すれば、千葉県も同じような対応になるのではないかと危惧しています。

濃厚接触者の定義は、患者が発症する2日前から、1メートル程度の距離で、マスクをせずに15分以上会話した場合などが該当します。マスクをしていれば、近距離で話をしても濃厚接触者にはなりませんし、マスクをしていなくても、15分未満の会話であれば、濃厚接触者には該当しないこととなります。

銚子市でも12月に、市内の小学校の教員の感染が確認されました。濃厚接触者の定義に従えば、学校ではほとんどマスクをしていますし、食事の時にマスクをはずしても、会話はしませんので、濃厚接触者には該当しません。保健所の指示によるPCR検査も行われませんでした。

保護者の不安感もありましたので、国の交付金を活用し、教職員全員と、教員が担当していたクラスとその学年全員の児童のPCR検査を銚子市独自で実施しました。そこから先へ感染が広がりましたので、PCR検査をやったよかったですと思っています。

【11月から変わった受診・検査方法】

発熱した場合、コロナが疑われる場合の受診方法も、11月から変わっています。それまでは、検査を受けたい人は、原則、保健所に電話で相談し、「感染の疑いがある」と判断されると、検査に対応できる医療機関などを紹介されました。

しかし、感染の拡大とともに保健所も対応できない状況になりました。まず、かかりつけ医や銚子市役所の健康づくり課、県の24時間対応の発熱相談コールセンターなどに電話で相談をし、PCR検査ができる医療機関が紹介される仕組みになりました。

相談先の診療所が検査に対応できる医療機関として、指定を受けていれば診察を受ける。医師が新型コロナウイルスへの感染の疑いがあると診断した場合インフルエンザと合わせて検査を受けられます。指定を受けていない場合は、指定されている別の診療所を紹介されます。

もし発熱症状が出た場合には、まず、かかりつけ医に相談をしていただきたい。かかりつけ医がな

い場合には、銚子市役所の健康づくり課や、県のコールセンターでも、検査ができる医療機関を紹介しています。

PCR検査で陽性になった場合には、旭中央病院などへの入院、無症状・軽症の場合には、成田のゲートウェイホテルやザエディスターホテル成田などの宿泊施設での療養。または、自宅待機となります。

【銚子市のこれまでのコロナ対策】

銚子市のこれまでのコロナ対策ですが、国の特別定額給付金の対象にならなかった新生児に対する10万円の市独自給付金の支給、テイクアウト応援子ども食事券やプレミアム商品券の発行、中小企業の事業継続支援、地域公共交通の継続支援など、コロナ対策事業を実施してきました。

小中学校のオンライン授業を可能にするため、児童生徒に1人1台のパソコンを配備。ネットワーク環境を整える「GIGAスクール構想」を進めています。学校の水道などに自動センサー式蛇口を導入し、コロナ対策を強化しました。

【緊急事態宣言の対策】

1月7日に出された緊急事態宣言ですが、銚子市でも千葉県からの要請に基づいて、市民の皆様にも、不要不急の外出・移動を自粛していただくようお願いしています。特に、午後8時以降の不要不急の外出については、自粛の徹底をお願いしています。

合わせて、これまでの繰り返しになりますが、3つの密を避けること。人と人の距離をとること。マスクの着用、手洗い、換気や加湿を呼びかけています。

飲食店の皆様には、2月7日までの間、営業時間を午前5時から午後8時までとさせていただきますようお願いしています。酒類の提供時間は、午後7時までとなります。県の要請に協力した場合、1日6万円、2月7日までの27日間で最大162万円の「感染防止対策協力金」が県から支給されることとなります。

【ワクチン接種】

政府の方針では、新型コロナウイルスのワクチンの接種を2月下旬にも始めるとしていますので、銚子市でも接種に向けた準備を進めています。2月下旬をめどに医療従事者、3月下旬をめどに高齢者、その後、基礎疾患のある人などに優先して接種する方針です。

ワクチンの接種は自治体が担うことになっていますので、銚子市としても、迅速に接種を進めたいと考えています。ワクチンの接種にあたる医師や看護師の確保、医療機関との調整を行うほか、接種に必要な書類の印刷や発送、相談窓口の設置などを進めていきます。

アメリカのファイザー製のワクチンの場合には

マイナス75度C、モデルナのワクチンではマイナス20度Cでの保管になります。国で、専用の冷凍庫を用意するというのですが、その取扱いなども今後示されると思います。遅れることなく、医療従事者、高齢者、基礎疾患のある人という順番で、ワクチン接種が進められるように、市としても取り組みたいと思います。

目の前にあるコロナ禍から市民の生命と生活を守り、コロナ危機を乗り越えることが市の最大の責務だと考えています。途切れることなく、その使命を果たしていかなければなりません。感染防止対策の徹底、PCR検査の推進、コロナ禍のダメージを受けた銚子経済の回復に全力を尽くしてまいります。

【成人式の中止】

緊急事態宣言を受けて、銚子市の成人式も、やむなく中止しました。千葉県を含む1都3県に緊急事態宣言が出されることが確実となりましたので、苦渋の決断ではありますが、健康と安全を第一に考え、中止の決断をいたしました。千葉県内には、37の市がありますが、開催したのは、我孫子市だけでした。残りの36市はほとんどが中止・延期となりました。

銚子市成人式は昭和24年から始まり、今回で73回目でしたが、成人式が中止となるのは初めてです。私も、成人式だけはやりたいと思っていましたが、緊急事態宣言を踏まえての中止については、申し訳ない気持ちで一杯です。

成人式の中止を受けて、銚子市では、広報ちょうの2月号では、新成人の皆さんの写真を掲載することにしました。

【未来へのまちづくり】

YouTubeでの新成人座談会も行いました。一中出身の星野琴和さん、三中出身の木戸秋波留紀さんに成人の抱負、銚子の未来について語っていただきました。「コロナ禍の先の見えない日々の中で、改めて気づくこともあった」「当たり前で過ぎてきた日常がどれだけ幸せか」という言葉が印象に残りました。

移住政策が叫ばれ、よその市や町から、銚子が気に入って、移り住むという政策も大事です。それ以上に大事なのが、銚子で生まれ育った若者が銚子から出ていかない。進学などで銚子を離れても、銚子に戻ってきてくれる。銚子に帰りたいと思ってもらえるような町をつくることだと思います。また、銚子を離れたとしても、ふるさと納税を含めて、銚子を応援し続けてもらえるようなまちをつくっていくことです。

若い人たちを話さないためには、何といても、若い人たちに選ばれる仕事をつくっていくことが大事です。コロナ禍の中で、オンライン、テレワーク、デジタル化が推進されていく中で、東京に住み

続けたい、東京で働き続けたいという価値観は弱くなってきている。銚子に住んでいても、東京と変わらない仕事ができるという時代も来るでしょう。漁業や水産業、農業に、価値を見出す若い方もいます。今ある産業の働き方も、ICTなどの技術によって、変えていく必要があります。

小学生・中学生のうちから、銚子のことをもっと知ってもらって、愛着をもってもらう必要があります。

入会式

馬場 千誉会員



事業所：
明治安田生命
銚子営業所 営業所長
職業分類：生命保険
加ワテラ：宮内秀章会員
所属：親睦活動委員会

【出席報告】

会員総数38名 出席計算35名
出席29名 欠席6名 出席率82.86%
欠席者：廣瀬君・木曾君・村田君・佐藤君
鈴木君・高橋宏明君

【M U】 なし

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 6,000	計	¥377,500
スモールコイン	¥ 2,910	計	¥ 29,243
米山BOX	¥ —	計	¥ 29,191
希望の風	¥ —	計	¥164,170

次週26日(火)合同例会は中止
27日(水)例会休会です。

次回(2月3日)プログラム
「印刷の歴史」 石毛 充会員

お弁当：桔梗屋(幕の内)

1月分米山奨学金交付

19日(火)10時 奨学金交付(事務局にて)



近況報告するショハーン君